

〔5月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

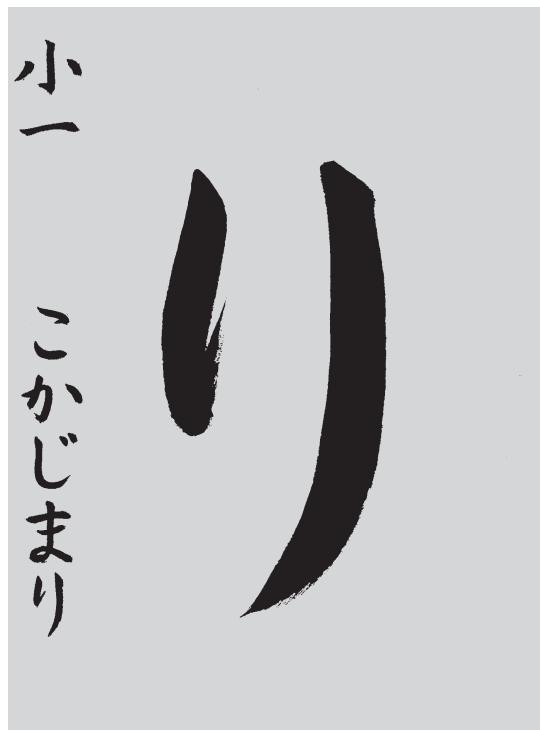
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

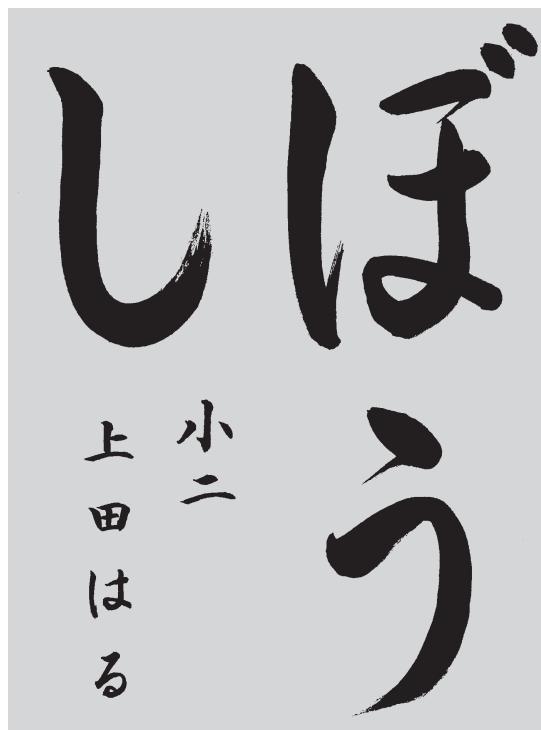


尾形澄神先生

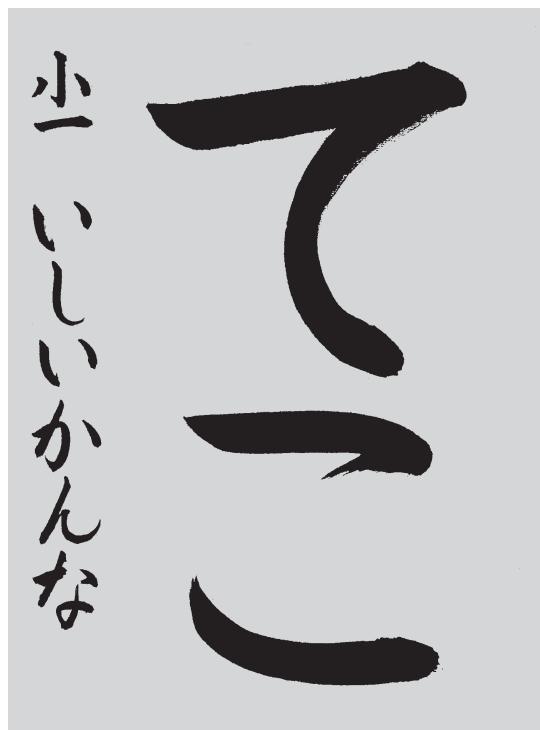
幼・小学1年参考手本



前田龍雲先生



島田白露先生



弓削光峰先生

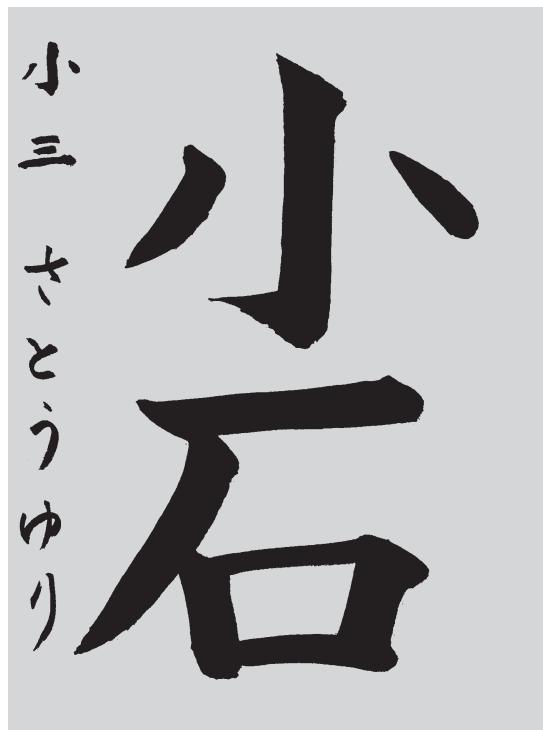
〔5月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学4年参考手本

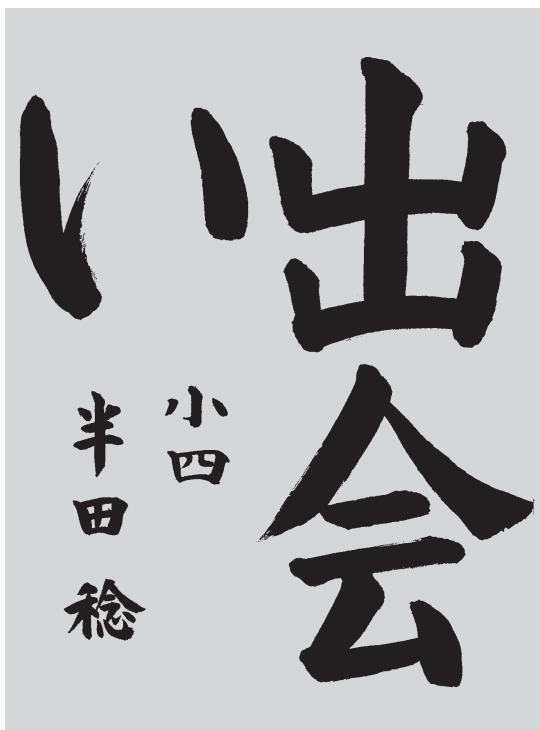


山口仙草先生

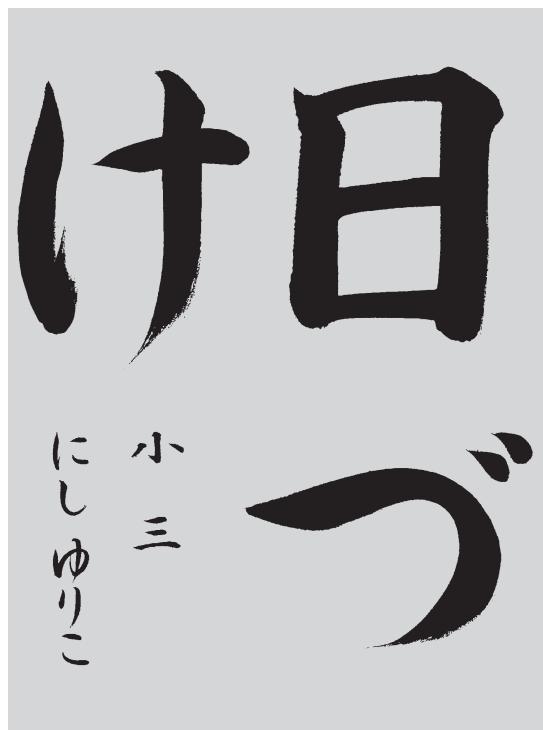
小学3年参考手本



柳橋香仙先生



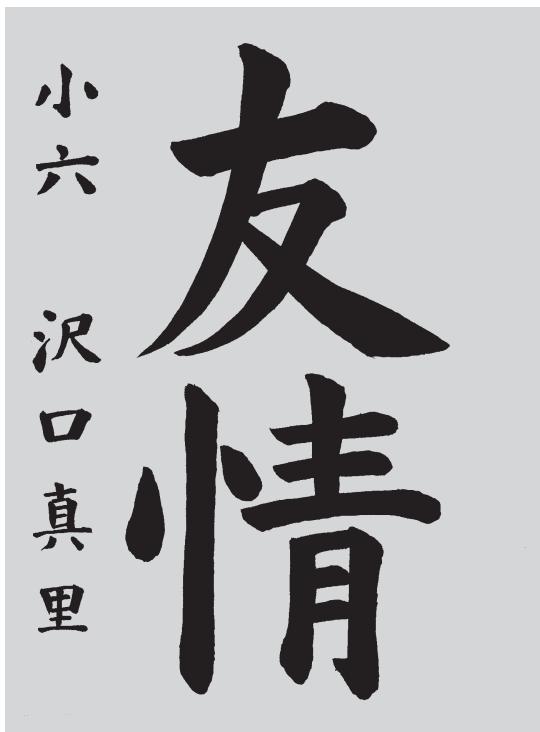
半田藤扇先生



川島舟錦先生

〔5月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学6年参考手本



田村 鄭雲先生

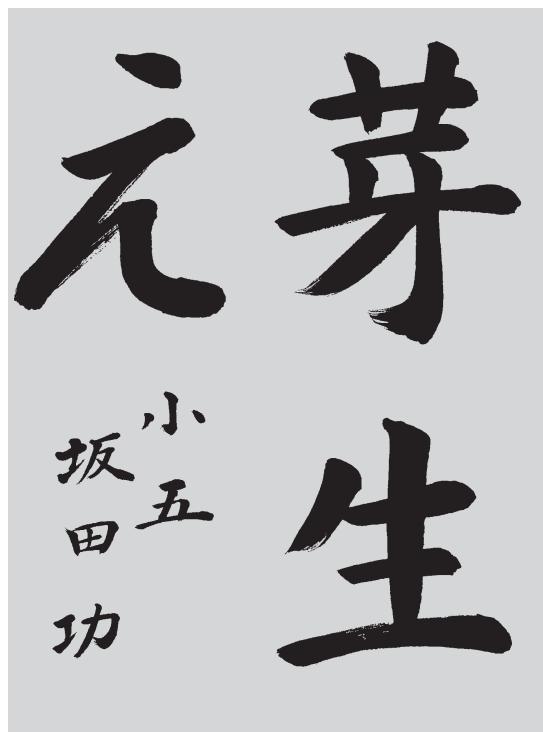
小学5年参考手本



牧 泰濤先生



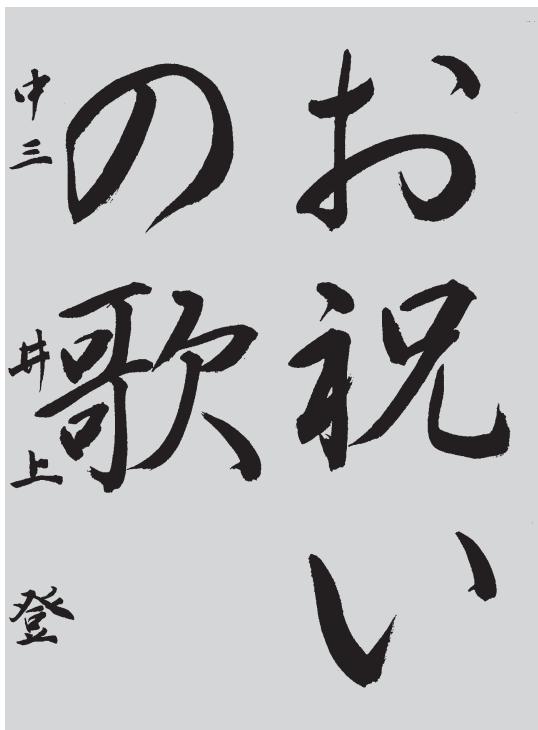
名越蒼竹先生



大野祥雲先生

〔5月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

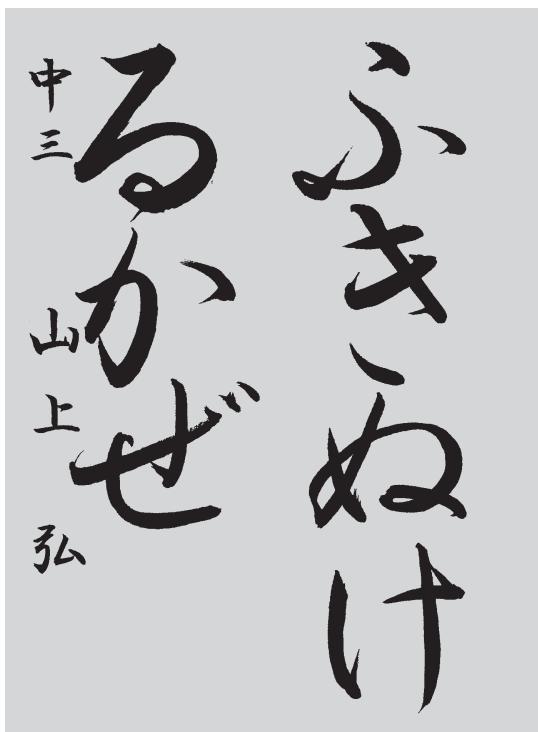
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



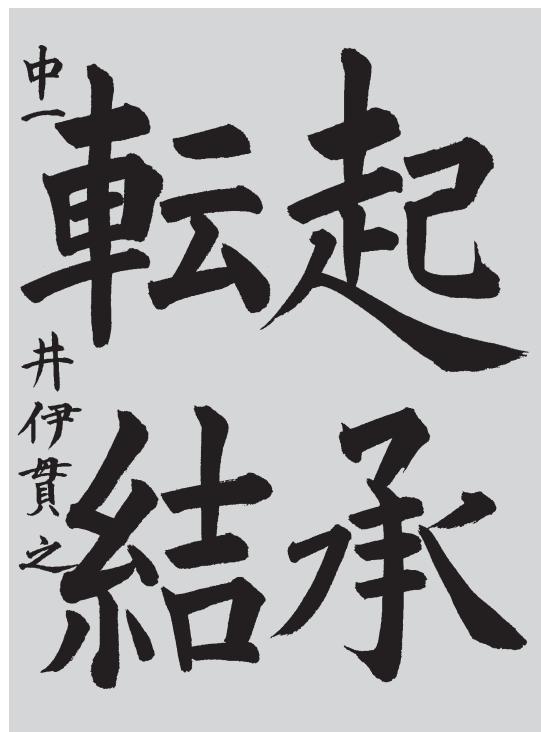
辻 元 大 雲 先 生



小 浜 大 明 先 生



小 竹 石 雲 先 生



種 谷 萬 城 先 生

# 硬筆参考手本

解説 辻元大雲先生

## 〔5月8日締切課題〕

幼・小学1年



の  
し  
つ  
れ  
は  
ぼ  
で  
す  
、  
う  
ま

〔5月8日締切課題〕用紙は本院指定のものか、もしくは指定の用紙をコピーして使用してください。  
※5月8日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、6月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(毛筆も同じ)

◎各学年に「学習のめあて」をつけました。

「なにをれんしゅうするか」をはつきりして一生けんめい書きましょう。

◎書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、フェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用してよろしい。

◎学年は漢数字(1・2・3……)、級は算用数字(10、9、8……)、段は漢数字(1・3・四)と記入。

◎作品に、学年と自分の「氏」「名」を本人が書く。

◎幼・小一の方は学年を書かなくてもよい。

◎支部・支局名は、本人が書けない場合は、ゴム印でもよい。

◎出品券は清書の右下にはってください。毛筆、硬筆の貼り間違いにご注意ください。

『うま』  
「あひつ」「しゅうひつ」にきをつけてかきましょう。

よこにはらう

ほ  
れ  
とめる  
とめて、うえへつづける  
つもりでかく。

す  
むすびを大きく  
みじかくはらう  
「〇」のいちにきをつけましょう。  
みぎうえへつづけるつもりでかく。

〔5月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学三年

支 部 名			
段・級			
学 年			
三			
名 前			
道下真世			
	大	池	
	きく	の	
	息を	す	
	す	い	
	つ	れん	
	た	は	、
	.		

よこ線の間かくにちゅうい  
心の「長」のいちに氣をつけま  
しょう。

大



「すいれん」  
「池」「息」の組み立てに気をつけて正しく  
書きましょう。

書  
よこ線の間は、同じに書  
ひつじゅん

作ハタフ

「メモ」  
「書」<sup>かく</sup><sub>かく</sub>を正しくととのえて書きましょう。

小学 2 年

支 部 名			
段・級			
学 年			
二			
名 前			
羽 田 海 里			
	メ	モ	作 文
	ニ	に	に
	ト	と	書
	リ	り	く
	マ	ま	こ
	シ	し	と
	タ	た	を
		。	

〔5月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学5年

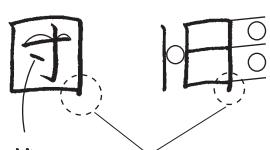
小学4年

支部名	ある公園	つたのは、団地の中に	父さんが旧友と出会
段・級	で	、	、
学年	大沢	翔	
名前			

支部名	てきました。	から赤かぶを引きぬい	グレーテルは、菜園
段・級	。		
学年	福田 雪矢		
名前			



「へん」と「ひぐり」の組み立てに注意。



線の方向に気をつけて  
たて画長く出る

『父の旧友』

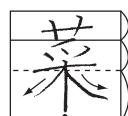
漢字はひらがなより少しだ大き目に書きましょう。



はねる方向に注意



はらう  
まじわりに注意



文字の組み立てに気をつけて  
書きましょう。

『あかかぶ』  
特に「菜園」を正しく整えて書きましょう。

〔5月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

中 学 生

小 学 6 年

支部名	
段・級	
学年	
中三	
名前	渡部 杏理

冒頭の句として有名である。

「国破れて山河在り」は、中国の詩人・杜甫の「春望」という詩の

有名  
春望

〔簡単な行書〕

中心  
国破れて山河在り

『春望』  
行の中心がゆがまないよう書きましょう。

支部名	
段・級	
学年	
六	
名前	長谷部 千秋

中心  
番

文字の中心に注意して  
バランスよく書きましょう。

送

一度止めて右へはらう

放

〔筆順〕  
ノ ラ 方 ガ カ 放

『学校放送』  
漢字とひらがなをつりあいよく書きましょう。

## <お知らせ>

新中学1年生の新段・級は、下記の表のとおり決定いたしました。

6年生の時 段・級	新中学1年生の 新段・級	6年生の時 段・級	新中学1年生の 新段・級	6年生の時 段・級	新中学1年生の 新段・級
3 級	4 級	初段上	優級上	特待生	二 段
4 級	5 級	初 段	優級上	準特待生	初段上
5 級	6 級	準初段	優 級	五段上	初 段
6 級	7 級	秀 級上	優 級	五 段	初 段
7 級	8 級	秀 級	特 級	四段上	準初段
8 級	9 級	優級上	特 級	四 段	準初段
9 級	10 級	優 級	1 級	三段上	秀 級上
10 級	10 級	特 級	1 級	三 段	秀 級上
		1 級	2 級	二段上	秀 級
		2 級	3 級	二 段	秀 級

H27.2.21(土) 第66回全国学生書道展表彰式（於帝国ホテル 富士の間）



### 学生展表彰式写真の申し込み方法について

1枚 1300円（送料含）

- 郵便ハガキで、お届け先名、住所を明記の上、下記宛お送り下さい。

〒350-1112

川越市上野田町27-15 (株)リンクス 記念写真係

お急ぎの場合は、FAXで049-242-0310

- お届けの際、郵便振替用紙を同封致しますので、郵便局よりご送金下さい。

筆順を学ぼう

◎

4年	走	ソウ はし・る	土 キ キ 走 走	
	地	チジ	一 ナ タ 坎 地	
5年	球	キュウ たま	一 丁 王 封 球 球	
	芽	ガメ	サ 廿 芒 芦 芽 芽	
6年	情	ジョウ セイ なさ・け	ハ 小 忙 忙 慢 情	
	宙	チュウ	宀 宍 宙 宙	(10)
	起	キ おき・る お・こす お・こる	土 キ キ 走 走 起 起	
	承	ショウ うけたまわ・る	フ 了 手 承 承 承	
	転	テン ころ・がる ころ・げる ころ・がす ころ・ぶ	曰 亘 軒 転 転	
中学	結	ケツ むす・ぶ ゆ・う ゆ・わえる	糸 紅 紅 紅 結	
	祝	シュク シュウ いわ・う	、 ナ ネ ネ 祝 祝	
	歌	カ うた うた・う	一 口 可 哥 歌 歌	

# 行書を学ぼう (213)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

行書と教科書字体楷書の「ちがいを見つけましょう」



# ひらがなの字源 (213)

\* 源字については、異字体から変遷したものに\*印を付して()にその字体を記した。  
\* 字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

源字	字形
ぜ	か
世	加
せ	か
や	か
せ	る
	留
	る
	る
	け
	計
	け
	け
	ぬ
	奴
	奴
	ぬ
	き
	幾
	キ
	ふ
	不
	フ
	フ

書写教育  
全国大学書写書道教育学会編より転載

# 書道芸術学生版

# 春季昇級試験規定

・・硬筆

一、しめきり日 5月8日(金)

一、発表 5月下旬

## 毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生とり(かいしょ)

二年生えび(かいしょ)

三年生山里(かいしょ)

四年生決定(かいしょ)

五年生花粉(かいしょ)

六年生太陽(かいしょ)

中学校一年生熱意(楷書か行書)

二年生菜園(楷書か行書)

三年生海峡(楷書か行書)

一、受験料 各部一点 500円

毛筆  
硬筆  
共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書体

○小学生は楷書(かいしょ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏」「名」を受験生

本人が毛筆で書く。(幼・小の方  
は、学年を書かなくてもよい)

一、受験票

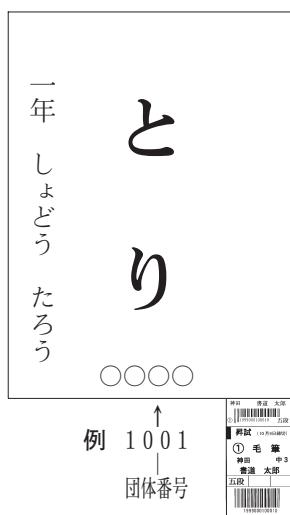
応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかり貼付する。

(毛筆・硬筆共)



○応募書類は4月25日以後に、受験番号を記入した応募書類と「昇級試験用」バーコード出品券を送付する。

○左図のように記入して出品する。  
作品中央下に赤字で団体番号を記入する。



○くわしいきまりは、追ってお知らせいたします。

※5月号の購読部数を超える受験はできません。

## 硬筆の部

支部名	
段・級	
学年	
二 名前	
上村天音	みが来ました。 フランスから手が

支部名	
だん・きゅう	
がくねん	
一 なまえ	
たにりょうが	ひるがいには たにりょうが います。

支部名	
段・級	
学年	
四 名前	
雨森彩美	ことを知りました。 いろいろな意味があると 市章を調べてみると

支部名	
段・級	
学年	
三 名前	
星野冬馬	つたので植えた。 本葉が三まいにな

- 一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。
- 一、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。
- 一、課題（各学年用）文字は、参考手本通りに書く。
- 「空欄」「。」「、」も正しく書く。

- 一、清書には、「学年」「氏」「名」を受験生本人が書く。
- 一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。
- 例「たにりょうが」
- 支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。
- 一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

※5月号の購読部数を超える受験はできません。

## 中 学 年

## 小 学 6 年

## 小 学 5 年

支部名	
段・級	
学年	
中二	
名前	森尾加奈

ツバキは、もともと南方系の植物ですが、暖かい対馬海流のおかげで、青森県が北限となっています。

支部名	
段・級	
学年	六
名前	佐藤万希

どちらにも使えます。

は、日本語の姉妹の言葉

シスターといふ言葉

は、日本語の姉妹の言葉

どちらにも使えます。

支部名	
段・級	
学年	五
名前	桜井真美

自分の考えも加えよう。

けを書くのはなく、ただ経験した事実だ

自分の考えも加えよう。

けを書くのはなく、ただ経験した事実だ

## 春季昇級試験

## 硬筆の部

を受験される方へ

春季昇級試験で  
硬筆の部を受験さ  
れる方は、

## 本院指定の用紙

(月例と同じ用紙)  
を使用するか、も

しくは指定の用紙  
をコピーして、原  
紙の大きさにあわ  
せて切って出品し  
てください。

用紙は、一冊30枚  
つづり。送料を含  
んだ金額は下記の  
通りです。

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用 ② 4・5・6年生用
- ③ 2・3年生用 ④ 中学生用

## 料金表(送料含む)

硬筆用紙9冊以下(1冊100円+送料)					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	245 円	4	615 円	7	1,000 円
2	405	5	800	8	1,100
3	515	6	900	9	1,250

10冊以上のご注文は、送料無料。

硬筆用紙申し込みについてお願い

○代金は、硬筆用紙専用の「払込取扱票」で、用紙代(送料含む)前納でお申し込みください。

○発送については、都合により数日かかることがありますので、余裕をもってお申し込みください。  
(電話の注文はお受けいたしません。)

# 漢字に親しもう

(62)

五月号五年生の毛筆課題「芽生え」から『芽』にスポットを当てて、成り立ち使い方まで学んでみましょう。

芽  
おん  
くん  
め

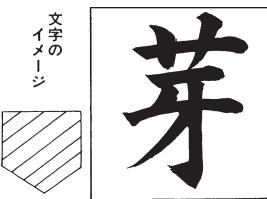
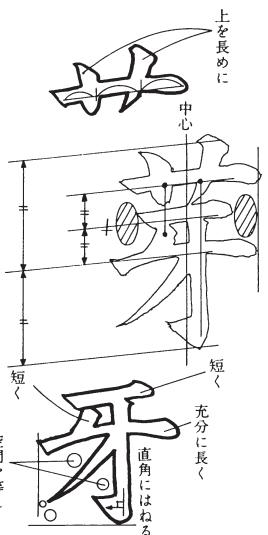
芽

（＝植物）と、（＝二つのものがちぐはぐにかみあう形、ガという音もあらわす）を組み合わせた字。「まいのしんめがかみあう、草木の「め」のいみから、「ものごとのはじめり」もいみする。

いみ・じゅく

①め。——新芽・発芽・麦芽

つかいかた

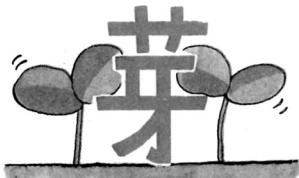


許容字体



【ポイント】

・字形——横画三本の間隔。  
・用筆——長短の左払い。



す。

○いよいよ新学期になりました。庭のハナカイドウも蕾をふくらませ、もうすぐピンクの花を咲かせる事でしょう。楽しみです。新しい学校、新しいクラスでそれぞれの子供達が自分の目標に向かって着実に頑張ってほしい、そんな春です。

○新中学一年生の新段・級を掲載致しました。

現在の段級をもとにし、移行基準に従って新しい段級で始めて頂きます。毛筆・硬筆とも同じ扱いです。ご注意下さい。

○第66回全国学生書道展の表彰式の写真を掲載しました。

生きした良い顔をしています。初めての帝國ホテルでの表彰式、沢山の力で素晴らしい行事になりました。67回展も同じ会場で行う事が決定しています。事務局ではすでに67回展に向けて出品要項の作成に入っています。一年中忙しいですが、出品した子供達の嬉しそうな顔を思い浮かべ、こちらも頑張りたいと思いません。

